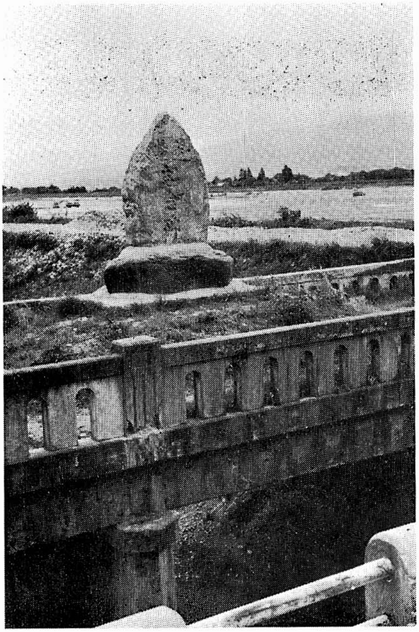
た。この長さは実に五五〇メートルに達する。
次に特記しておかなければならないのは、大正十五年の会津線の開通である。その第一期事業は会津若松駅より、会津坂下駅までで、大川に鉄道が架せられ、川南村に本郷駅ができて、その年の十月から営業を開始した。勿論本郷町を主とし、陶磁器の積出しを特色とはするが、現在北会津村に併合してからは唯一の鉄道、唯一の駅ということになる。



蟹川橋とその架橋碑

農業改善事業の進む広土より、会津本郷駅の満開の桜をのぞむ（42.4.24）